



専門分野とともに、
将来に活かせる
広い学びがあったよ。

セカンドキャリア形成の
大きな武器になるよね。



プロアスリート・セカンドキャリア サポート制度について

プロアスリートとして活躍した
人を対象に、引退後のセカ
ンドキャリア形成を支援するた
めのセムイ学園の制度。選手
としての経験をベースに、医
療・リハビリ・福祉の専門知識
を身に付けることで、新しい
分野での活躍を学費減免など
の経済面からサポートする。



東海歯科医療専門学校 × 東海医療科学専門学校

SPECIAL INTERVIEW

プロ野球を引退後にセムイ学園の専門学校へ進学した
元中日ドラゴンズ投手の関啓扶さん、阿知羅拓馬さんに、
学びの内容や、セカンドキャリアへの思いを聞きました。

周囲のサポートが 新たな挑戦を後押し

—プロ野球引退後、専門学校へ進学さ
れた経緯についてお聞かせください

関 引退後はマネージャーとして球団に
在籍していましたが、「何か違うことに
挑戦したい」という思いがありました。
その時にお世話になっていた歯科医院の
先生から、歯科技工士の仕事を教えても
らい興味を持ったのが進学のきっかけで
す。「プロアスリート・セカンドキャリ
アサポート制度」の第1号としてセムイ
学園から声をかけていただき、アスリー
トが使用するマウスピースについても学
ぶことができる東海歯科医療専門学校の
歯科技工士科を志望しました。

阿知羅 関と違って僕は、一時は就職を
考えました。でもやっぱり自分の可能性
を探そうとあらゆる専門学校をリサーチ
することに。スポーツ以外の仕事も視野
に入れていたのですが、オープンキャン
パスで話を聞くうちにアスリートを支え
る仕事に惹かれていきました。加えて、
関からプロアスリート・セカンドキャリ
アサポート制度を紹介してもらったこと
も後押しとなり、現在は東海医療科学専
門学校で柔道整復師の国家試験合格を目
指して勉強中です。

同級生との意見交換が 日々の刺激に

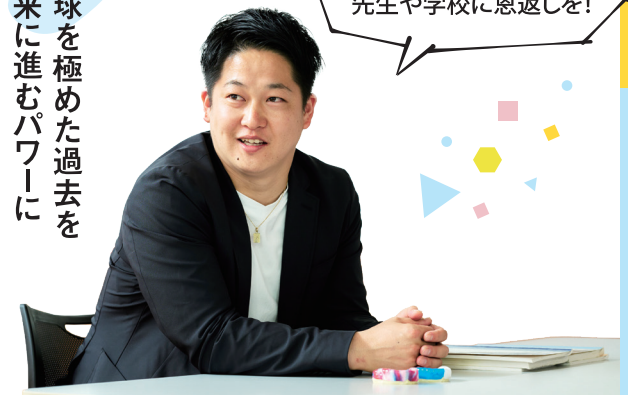
—雰囲気やカリキュラムなど、学校に
はどのような特色がありますか。



関 さまざまな年齢の学生が集まるので
ジェネレーションギャップもありまし
たが、1クラスの人数が少ないので先生と
の距離が近く、何でも相談しやすい雰
囲気がありましたね。カリキュラムとして
選択授業が充実していることも魅力の
ひとつ。マウスピースやエビテーゼ（身体
の欠損部分に装着する装置）に関する授
業のほか、英会話やデジタル技工なども
選べるので、将来のために幅広く学べ
ました。

阿知羅 たしかに学びは幅広いね。1年
次は運動器や解剖学、2年次は内科疾患
や臨床医学など、年次が上がるにつれて
学ぶ内容もレベルアップします。また、
他校に比べてエコーの授業が多いのも特
長で、外部の方からは羨ましい！という
声も。手技を高めるためには日々の積み
重ねが大切なので、専門技術を十分に学
べるのが強みですね。同級生とはグ
ループワークなどで話す機会があり、意
見交換をすることで年齢に関係なくいい
刺激を受けています。

歯科技工士として活躍し、先生や学校に恩返しを!



野球を極めた過去を
未来に進むパワーに

— プロアスリートのセカンドキャリアについて、考えをお聞かせください。

阿知羅 進学や就職を考える際、進む道は自分で決めるべきだと思います。周りの人に相談して考えを深めることはもちろん大切ですが、人に進められたまま動いてしまうと、上手くいかなかったとき人間関係に影響してしまう可能性があります。最終的には、自分で納得した進路に進むことで、その後の充実度にもつながると思いますよ。

関 うん。自分で決めることは大切。そして、チームの肩書きがなくなることを自覚し、「プロではない」という意識を持つ必要があります。環境ガラッと変わるので、目標を持って地道に努力することが大切。注目度の高い選手ほど、失敗できないプレッシャーを感じてしまいかもしれませんが、スポーツを頑張ってきたように新しい道も極めてほしいですね。



自分の未来は自分で決める 選手経験を活かしてアスリートを支える仕事へ

実習で現場経験を積み、人体についても学びたい!

好きなことで輝く
セカンドキャリア

— 将来の目標や夢、ロードマップについてお聞かせください。

関 歯科医院で働く歯科技工士は、患者さんとの距離が近いところが魅力。自分の作ったものが実際に使われ、喜んでもらえるのは嬉しいですね。今後は、自分の作ったマウスピースを高校球児やプロ12球団の選手に使ってもらうことが目標。技術職としての腕を磨くだけでなく、歯科医院を立ち上げるなどのマネージメントも手がけていきたいと考えています。

阿知羅 しっかり未来地図を描いていてすごいですね。僕はまだ具体的な進路は決まっていませんが、この先もスポーツに携わりたいと思っています。選手を支える側で「生涯現役」を目標に、まずは柔道整復師の国家試験合格に向けて学んでいきたいです。学校の就職サポートも活用しつつ、自分の好きな道を選ぶようにできる限りの努力をして卒業したいですね。



Profile

阿知羅 拓馬 あちら たくま

大垣日本大学高等学校を卒業後、JR東日本に入社。2013年にドラフト4位で投手として中日ドラゴンズに入団した。2021年に退団後、スポーツに関わる仕事を志して東海医療科学専門学校へ入学。柔道整復師の国家資格取得を目指し、現在も学びを進めている。



関 啓扶 せき けいすけ

2010年にドラフト5位で投手として中日ドラゴンズに入団。2014年からはマネージャーとして同チームを支えた。トライアウト受験後に退団し、東海歯科医療専門学校へ入学。2021年に歯科技工士国家試験に合格し、現在は歯科技工士として歯科医院に勤めている。

東海医療科学専門学校

名古屋市・名駅

2007年に開校。看護科、臨床工学科をはじめとする8学科で、医療・リハビリ・福祉のスペシャリストを育成。医療機関や福祉施設での臨床経験を持つ先生のもと、現場で役立つ知識と技術が学べる。国家資格を目指すカリキュラムや就職サポートも充実。

- 看護科(昼間3年)
- 臨床工学科(昼間3年)
- 作業療法科(昼間3年)
- 理学療法科(昼間3年)
- 柔道整復科(昼間3年)
- 言語聴覚科(昼間2年)※1
- 社会福祉科(昼間1年)※2
- 社会福祉科(通信1年6ヵ月)※2
- 精神保健福祉科(通信1年6ヵ月)※2

※1 大卒以上対象 ※2 大卒以上または実務経験者対象

東海歯科医療専門学校

名古屋市・藤が丘

1976年にセムイ学園1校目として開校。歯科技工士科と歯科技工専攻科の2学科があり、幅広く活躍できる歯科技工士を輩出している。卒業のために必要な科目のほかに、無料で受講できる「選択制ゼミ」で興味のある分野の知識や技術を深めることができる。

- 歯科技工士科(昼間2年)
- 歯科技工専攻科(昼間1年)

お問い合わせ

学校法人セムイ学園
入学サポートセンター



0120-758551

〒450-0003 名古屋市名駅南2-7-2
e-mail: info@tokai-med.ac.jp

